

【秋田県鹿角市】鹿角市みんなで育てる地域交通プロジェクト

事業主体

鹿角市

事業費

事業全体費用：1,100万円
補助対象経費：1,100万円

事業実施地域

鹿角市 十和田地区、八幡平地区

事業背景・目的

- 鹿角市では人口減少や運転手不足により地域公共交通の維持が困難になりつつある。
- 八幡平地区の路線バス再編や、十和田地区での事業者からの赤字負担軽減要望など、今後の交通再編への対応が求められている。
- 本事業では、住民・交通事業者・行政が連携し、地域主体で交通を支える仕組みづくりと担い手人材の育成を進め、持続可能な地域交通の実現を目指す。

実施手順

R8年6月～9月

- ・ 八幡平地区：デマンド交通の運行状況共有、課題整理、地域主体の運営体制の検討
- ・ 十和田地区：地域交通の現状共有、移動ニーズや地域課題の把握

R8年10月～1月

- ・ 八幡平地区：地域交通の担い手人材の育成、利用促進・運営改善の検討
- ・ 十和田地区：住民・交通事業者・行政による意見交換の場を設け、将来の交通再編に向けた検討基盤を形成

【令和8年度の取組成果】

- ・ 八幡平地区→ 地域主体で交通を支える運営体制と担い手人材の形成
- ・ 十和田地区→ 将来の交通再編に向けた地域理解の形成と担い手人材の育成（地域交通運営協議会（仮）の設立）

事業概要

事業対象者	八幡平地区および十和田地区の地域住民、地域づくり協議会等の地域活動団体
習得するスキル	<p>① 地域交通理解：地域公共交通の現状や制度、利用状況、財政状況を理解する。</p> <p>② 合意形成・協働：住民・交通事業者・行政の連携による地域課題の解決手法。</p> <p>③ 担い手育成：地域主体の交通運営や住民ドライバー等の担い手の可能性理解。</p>
人材・組織育成の内容および手法	<p>【人材育成】地域交通の基礎知識の習得、課題分析、地域主体での交通運営に向けた学習。</p> <p>【組織育成】地域づくり協議会等を中心とした地域交通の検討体制の構築と、住民・交通事業者・行政の連携強化。</p> <p>【育成手法】講座・勉強会、ワークショップ、意見交換、利用促進等の実践活動を通じて学ぶ。</p> <p>事業成果については、事業の最後に成果報告会を開催し、地域交通運営協議会メンバーが取組成果を発表するとともに、他地区への展開につなげる。</p>

見込まれる事業効果

- ・ 地域交通の現状や課題について、住民・交通事業者・行政の共通理解が形成され、地域交通を支える担い手人材が育成される。
- ・ 地域主体で交通を支える意識が高まり、利用促進や運営改善などの取組が進む。
- ・ 住民・交通事業者・行政の連携体制が強化され、地域交通の持続的な運営につながる。

【KPI】

- ・ 住民・交通事業者・行政による意見交換・検討の場：各地区 年3～4回開催
- ・ 地域主体の交通検討組織：2地区で体制を形成
- ・ 地域交通の担い手人材および検討を主体的に進める人材：各地区5～10人程度育成

事業実施体制

